



議事内容

事務局	<p>1 開会</p> <p>2 外部評価委員紹介</p> <p>3 対象部局あいさつ</p> <p>4 外部評価ヒアリング</p> <p>●施策 89 施設の計画的な管理</p>
委員長	<p>○「事務事業の妥当性」について          それでは、「事務事業の妥当性」について、質問させていただきます。          委員の皆さん、質問願います。</p>
委員	<p>庁用車をリース契約しているようだが、一度リース契約をすれば、契約更新時以外に管理費用等は発生しないと考えるが、事業費がかかっているのはなぜか。</p>
担当者	<p>事故時の対応、自動車保険等の業務があり、管理費用がかかっている。また、リースの契約更新にあたっては、全車一斉に更新というわけではなく、毎年7～8台ごとの更新を行っているため、毎年度管理費用がかかることとなる。</p>
委員	<p>リース契約を資産管理課で行っているが、総務部の所管であると感じる。資産管理課がリース契約の更新を所管しているのは、なぜか。</p>
事務局	<p>財務部ができる前は、総務部にあった管財課（現：資産管理課）が所管していたが、財務部が出来たことを契機に管財課（現：資産管理課）が財務部に移った経緯がある。</p>
委員長	<p>「施設の計画的な管理」における施設とは、何を指すのか。</p>
担当者	<p>公共施設建物及び土地を指すものである。道路や下水道などのインフラについては、各所管で管理している。例えば、道路は道路課、下水道は下水道施設課の方針に基づき管理している。</p>
委員長	<p>今後は、インフラも含めたファシリティマネジメントを行う予定か。</p>
担当者	<p>国において、各自治体で公共施設の総合管理計画を策定するよう要請されている。したがって、平成27年度以降、資産管理課において取りまとめを行う。</p>

	<p>ただし、資産管理課では、全体の方向性を示すことにとどめ、個別計画は各所管で策定し、それに基づき管理を行っていくことを考えている。</p>
委員	<p>個別計画では、良い状態で進んでいるが、全体の方向性からみると、良い状態で進んでいないというケースも出てくると思うが、どう考えているか。</p>
担当者	<p>どこまで個別ケースに踏み込めるかの課題もあるが、ケースを進めるにあたっては、市民を交えた検討会議を開催し、進めていく。</p>
委員	<p>30年間で公共施設の維持管理に約3千億円かかるとの見込みであるが、捻出は可能なのか。</p>
担当者	<p>約3千億円の試算としては、現在の管理運営費、委託費、人件費、改修費を含めて算出している。財政的に賄うのは困難であるため、これを財政計画に照らし、平準化していくようにしている。それでも、今後の維持管理費は足りず、延べ床面積で約20%が更新できない状況である。</p> <p>保全計画が策定される前までは、施設改修にかかる費用が予算要求されるまで明確となっていなかったが、当該計画が策定されたことにより、先々の公共施設維持管理費がある程度明確化され、公共施設改修の優先度検討もできるようになったことで予算の配分が計画的に出来るようになった。また、公共施設データを一元化したことから、50年先を見据えて、特に5～10年は、より具体的に計画し、維持管理更新費の平準化を図ることとした。</p>
委員	<p>施設の稼働率の向上のための工夫はしているのか。</p>
担当者	<p>貸室の稼働率が30%程度であり、相当に低い状況である。各所属、施設で稼働率向上の努力をしているが、老朽化の進行や施設利用者の固定化など、様々な課題がある。</p> <p>資産管理課としては、市全体として施設の在り方を考えている段階であるため、具体的な対応には至っていない。</p>
委員	<p>公共施設は借りる際のハードルが高いのが問題であると考え。東京都では、利用しやすいように民間企業と契約して貸室業を行うなど工夫しているが、そのような検討はされているのか。</p>
担当者	<p>現在のところ、そこまでの検討は進んでいないのが現状である。</p> <p>なお、来年度からは、施設に行かなくてもインターネット予約が出来るようになるなど、利用しやすい環境づくりに努める予定としている。</p>

委員長	総務省の公共施設等総合管理計画は、戸田市の何の計画に該当するのか。
担当者	公共施設再編方針、公共施設保全計画が公共施設等総合管理計画に該当しており、既に策定されているものである。 個別計画については、公共施設再編プランのようなものを策定して対応していく予定である。
委員長	平成 27 年度までの 5 年間は、土台作りの部分に該当するが、今後は公共施設の在り方についての検討が重要になってくる。単なる長寿命化といったことではなく、施策と施設を連動させたまちづくりについては、どのように考えているのか。
担当者	ファシリティマネジメントをどう施策で展開させていくのが重要となると考えている。施策での展開が無ければ、本来の意味でのファシリティマネジメントの実現ではない。 そのため、職員だけでなく、市民も含めて、施策での展開について、意識改革を図っていくことが重要である。
委員長	○「施策の進捗状況」について 続いて、「施策の進捗状況」について、質問させていただきます。 委員の皆さん、質問願います。
委員	施策の指標の中の「公共マネジメント白書の作成」が完了となっているが、今後の展開はどのようなものか。
担当者	施策の指標については、完了、で終了である。今後は施策全体として、次のステップに進めていきたいと考えている。
委員	事務事業評価シートにある「常勤職員」欄の人数は、資産管理課のみか。 また、課全体としては全体で何名か。
担当者	資産管理課のみの常勤職員である。また、課全体としては、10名である。
事務局	表に記載のない人数については、他の施策に関わっている職員分もあるので、実際の10名とは合致しない。
委員	人件費は増加する傾向にあると考えているが、業務の分担の基準と割振りに関して、一定のルールはあるのか。

事務局	業務の分担に関しては、毎年度作成している業務分担表に基づいている。業務分担表の作成にあたり、統一的なルールはない。
委員	今後の方向性が「人員の増は必須」とあるが、現在の人員だけでは対応できないのか。
担当者	資産管理課は、管財検査課の一部、建築課の一部及び経営企画課の公共施設マネジメント白書の業務が統合されたため、全体の業務量が不明瞭な中、平成 25 年に設置された組織であり、業務量と人員が見合っていない状況である。そのため、人員の増加が必須であると判断した。
委員	今後、公共施設の再編について、住民にどう説明していくのか。
担当者	ワークショップを通じて説明していく。
委員	各施設の方向性について、各部局と行う公共施設の優先度の調整は、いつごろを想定しているのか。また、現時点での具体的な方向性はどのようなものか。
担当者	各部局との優先度の調整は、今年度後半から来年度にかけて実施していく予定である。 具体的な方向性としては、公共施設の維持には多額な費用が必要であることを認識してもらった上で、行政でやらなくていいものは民間に委託、指定管理者制度の導入や施設の複合化、廃止の方向性で検討している。
委員	災害時の逃げ道になるなど、橋の計画的な管理も今後必要になると考えるが、どのように考えているのか。
担当者	担当課と連携しながら、橋の計画的な管理をしていく。
事務局	橋については、平成 25 年までに国から橋梁の長寿命化計画を作成するように通知があったため、所管課において、個別計画が策定されており、市内 70 基ある橋の長寿命化に取り組んでいる。
委員	築造後 40 年を超えている橋は多いのか。
事務局	現在 10 年程度である。また、川の幅がそれほど広くないので単純な形式の橋が多く耐久性は高い。

委員長	公共施設の在り方については、部局をまたいだ分野横断的な施設の優先度付けが重要であるが、どう考えているのか
担当者	総合計画の基本は長寿命化であるため、長寿命化は重要である。また、生命の安全を守ることも重要方針として、個別計画を策定するにあたっての方向性は、統一的に実施していきたい。
委員	地域に適合したインフラの配置も重要である。
委員長	○「資源の方向性」について 続いて、「資源の方向性」について、質問させていただきます。 委員の皆さん、質問願います。
委員	施策評価シートの「今後の方向性」が増加となっているが、計画策定も終了し、委託費用等が削減されるはずであると考えますが、人件費以外の増加要素があるのはなぜか。
担当者	建物の健全度調査など、委託料が増加することがある。それ以外にも、事務事業評価シートでは見えない部分があり、庁内検討やワークショップなどの調整も含め、市職員の業務量が増えてくることが想定される。 また、公共施設管理の一元化も視野に入れると、資産管理課としての仕事は増えてくることが想定される。
委員	話を聞く限りだと、やはり人件費のみの増加であると感じる。今後の方向性の向きが上を向いた矢印であると、市民にも誤解を与えてしまうのではないか。
事務局	矢印の向きや行政評価シートの作りについては、工夫の余地があると考えます。今後、適正な行政評価シートになるように検討していく。
委員	戸田市において、公共施設建物の除却についてはどのように考えているのか。
担当者	公共施設の管理には、138億円の不足が見込まれており、面積にすると20%の除却が必要となる。除却を行う施設建物の取壊しか売却については、今後検討していく。
委員長	以上で外部評価ヒアリングを終了とする。
事務局	5 閉会